

平成29年度亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会 会議録（概要版）
（第3回会議）

1. 日時

平成30年2月16日（金） 14:00～14:50

2. 場所

亀岡市役所 別館3階 会議室

3. 会議次第

開会

協議事項

(1) パブリックコメントの実施結果について

(2) 介護保険サービスについて

(3) その他

閉会

4. 配布資料

資料1 意見募集結果公表資料（個別案件用）

資料2 亀岡市いきいき長寿プラン（抜粋・素案）

資料3-1 平成29年度「亀岡市認知症初期集中支援チーム等準備検討委員会」検討結果について（報告）
第1回いきいき長寿プラン推進会議（平成29年度8月30日開催）委員意見について（提議）

5. 出席者（敬称略）

- ・松田 美智子【会長】 天理大学
- ・吉中 康子 京都学園大学
- ・飯野 茂【副会長】 亀岡市医師会
- ・前田 文義 亀岡市歯科医師会
- ・岩田 庄司 亀岡市薬剤師会
- ・永田 一夫 亀岡市社会福祉協議会
- ・中川 國彦 亀岡市民生委員児童委員協議会
- ・平井 峰子（欠席） 公益社団法人亀岡市シルバー人材センター
- ・細川 景子 社会福祉法人利生会
- ・前淵 功 社会福祉法人友愛会

- ・益田 也寸子 亀岡ボランティア連絡協議会
- ・小仲 修 (欠席) 亀岡市老人クラブ連合会
- ・山内 勇 亀岡市自治会連合会
- ・井上 康三 (欠席) 市民代表
- ・仲 奈々子 市民代表
- ・山田 政則 京都府南丹広域振興局

<事務局>

- ・ 亀岡市 健康福祉部 高齢福祉課、健康増進課

6. 主な協議内容

(事務局)【開会挨拶】

- ・ 欠席者のお知らせ
- ・ 資料確認

**協議事項 (1) パブリックコメントの実施結果について
協議事項 (2) 介護保険サービスについて**

※協議事項 (1) (2) については一括して協議… (1) については質疑応答なし

【質疑応答】

(会長)

- ・ 準備基金は約2億弱残すということですよ。施設整備は地域密着型特養を1箇所予定。

(事務局)

- ・ それとグループホーム、それから小規模多機能です。以上になります。

(委員)

・ 説明いただいて大体分かりましたが、以前、資料をもらったと思いますが、基準月額 5,196円というのは他の自治体と比べてどのように判断をしたらいいですか。

(事務局)

- ・ 亀岡 5,196円。これは第7期で換算しますと、安い方になると思われます。

(委員)

・ 分かりました。ただ、基金を取り崩して据え置きしたということで5,196円ですが、基金もいずれ枯渇するでしょうし、いずれ介護保険料も値上げしなければならぬ時が来るのではないかと思います。これはこれでいいのですが、将来を思うときに、一定の基金のストックを持ちながら段階的に上げるなら上げるというのも一つの策かなと思います。

(事務局)

・介護保険の事業計画については3年間ですので、まず初年度についてはお金が残る、2年目はプラスマイナスゼロ、3年目には赤字が出るというのが一番保険料としては適切な形になるのではないかと考えています。

・今、約7億積み残っていますので、ある言い方をしますと、介護保険料の見込みは少し多かったか、それともサービスの提供が少なかったかということになりますので、あまり残すのはよろしくないのではないかと思います。ただし、残さないというのは、次回にはそれ相当の金額を頂戴することになります。おっしゃるとおりだと思います。

(会長)

・他にいかがでしょうか。それでは、次に進ませていただきます前に、第1回の会議の時に頂戴した委員さんのご意見に関連して、市の方から提議があるということですのでよろしくお願いします。

第1回いきいき長寿プラン推進会議 委員意見について（提議）説明

(委員)

・先ほど委員の方がおっしゃったとおり、何も手を打たないで、流れに任せて介護事業を推進していくと、高齢者の増大化に伴って、今現在約60億弱ではないかと思いますが、自然増加して90億、一時は100億という数字にいたる可能性も含んでいると思います。

・そういったことに対する対策としては、実際に目の前に介護を必要とされている方に対しては十分な対応をしないといけないと思うのですが、予防の点で両者への取り組みが足りないのではないかと思います。

・もう1点は、散歩、外出の見守りというのは介護保険が始まった当初は介護給付の中に認められたサービスでした。どういう理由で削除されたのかは承知していませんが、介護予防や、前期、軽度の要介護者の重度化を防ぐのにはやはり外出していただくことが重要なのではと思い、そういったサービスを取り入れることが介護予防に貢献するのではないかとということで提案をさせていただきました。

(委員)

・先ほど事務局の方がおっしゃったように、このようなことを亀岡市がオリジナルで取り上げた場合、利用者の皆さんがどのように解釈をして、これをどのように使っていただけるかという点に関しては制度の整理をしておかないといけないと思います。散歩するのに亀岡市だけ安い料金で見守りしてもらえると、どんどんみんなが無作為に使うという形になってしまっていて、給付の増大につながってしまい、費用対効果のバランスが取れない可能性があります。そういう意味で第7期の中で検証しながらそれを具体的に実現していくというような取り組み方が必要ではないかと思っています。

(会長)

・この生活支援体制整備の中に記載するというご提案ですが、この件についてみなさまいかがでしょうか。

(一同)

・異議なし。

(会長)

・第7期の中で検証しながら進めてまいります。どうぞよろしく申し上げます。

(事務局)

・ありがとうございました。

協議事項（3）その他

(会長)

・今2点、認知症初期集中支援チームのこと、協議会の設置の進捗状況についてご説明いただきましたが、ご意見ご質問ありますでしょうか。

(委員)

・高齢者の車の事故が増えていまして、事故をした人に認知症の症状があるというように言われていますが、警察と医者との関係というのは稀薄な関係ではないでしょうか。どんどん高齢者の事故についてテレビでやっていますが、あれは氷山の一角じゃないかなと思います。高齢者から車を取り上げると、亀岡では余計に外に出ないと、足腰が弱ってくるという問題もあります。ただ、やはり人命に関わることもありますので、警察とのコネクションが必要ではないかと考えています。以上です。

(会長)

・それでは、本日は協議事項1, 2を中心に様々なご意見を頂戴いたしました。ありがとうございました。今後は介護保険料の設定、プラン全体の素案について、文言等を精査した上で市長決裁を経た後、議会への説明、条例改正等に向けての事務処理を事務局の方で進めていただきますようよろしくお願いいたします。このプランの趣旨が具体的に実現していけますように、事業推進の上で、また皆さま方からご意見を頂戴し、このプランが円滑に推進されますようご協力をいただきたいと思います。

(事務局)

・長時間に渡りありがとうございました。ほか特段ないわけですが、一応、本協議会は今年度、今日が最後ということになります。1年間お世話になりました。また、部会は年度内にお世話に

ならないといけないということもありますが、協議会につきましては今日をもちまして終わりということで最後になりますが、飯野副会長の方から閉会のご挨拶をいただけたらと思います。よろしく願いいたします。

(副会長)

・立春といいましてもまだ寒い日が続いていますが、年度末の大変みなさまお忙しい中、お集まりいただきまして本当にありがとうございました。

・今年は、亀岡、京都に雪はないのですが、お隣の福井県や九州などではかなりの雪が降っています。ですから、雪がないのは幸いと思っております。また、インフルエンザが猛威を振るっておりまして、亀岡の休日診療も毎回 100 人を超えるような患者さんで、A型とB型が同時に流行っていますので、AにもかかるしBにもかかるという方も増えているそうです。皆さまは健康にはどうぞお気を付け下さい。本日はどうもありがとうございました。

(事務局)【閉会】

(14:50 終了)